

論語教室だより

『寺子屋・こども論語塾』世話人会

第 21 号

2012 (平成24) 年11月17日 (土)

素敵な出会いに感謝

塾生保護者 街道 力朗

家族みんながこうして寺子屋こども論語教室にお世話になっていることはちょっと前までは想像もつかなかったことでした。そこには素敵な出会いがあったからなのです。きっかけは、新聞の小さな記事でした。子ども弁論大会の出場者を募集していました。私自身、人前で話すことはとても苦手でしたが、この記事がどうしても頭から離れません。我が子を出場させてみようか、ものすごく迷っていました。

思い切って申込をしました。この行動が、家族を変える大きな一歩でした。子ども弁論という未知の世界。幼稚園の子どもに何を表現させるのか。それを引き出すために、子どもと向き合い、問いかけてみたり、驚いてみたり、ほめてみたりと、色々と試しながらの文章づくりです。この取り組みの中で、多くの出会いが生まれ、励まされ、助けられました。とうとう長女は人の前で「発表する」をやり遂げました。

この経験は、子はもちろん親にとっても自信となりました。また、子ども達には可能性という色んな引き出しがあること、親にはそれを引き出す役目があることをあらためて気付かされました。ただ、どの引き出しを開けるか、正解はわかりません。そういう意味では、子育ては“実験”なんだと思います。自分が良いと思う引き出しを開ける、という行動を起こす。この行動が、様々な出会い・チャンスを生み出すと、今は確信しています。

我が子が、静かに(?)坐禅を組み、論語を素読し、時には人前で発表する。その姿を見て、親としてまた希望・夢をふくらませていくのです。新田先生との出会いがあったからこそ感じるこのことのできる幸せです。素敵な出会いに本当に感謝しています。

★ 塾生紹介 ★

なかじま 中島 ちろる ちゃん	し めい 氏 名	さかした ひさき くん 坂下 寿輝 君
さつぽろ ようちえん ねんしょうぐ 札幌ルンビニー幼稚園・年少組み	ようち ほいく えんめい 〈幼稚(保育)園名〉	さくらんぼ北円山保育園
え か ゲーム・ぬいぐるみ・絵を描くこと	す 〈好きなこと〉	かめん 仮面ライダーのスイッチで遊ぶこと
とう お父さん	いちばんす そんけい ひと 〈一番好きな(尊敬する)人〉	かめん 仮面ライダーフォーゼ
ケーキ・イチゴ・ブドウ	す た もの 〈好きな食べ物〉	ブドウ
げんき たの ようちえん かよ 元気で楽しく幼稚園へ通っているの が何より嬉しく思っています。	おや 〈親として〉	じゅく とお なに ほうこう か 塾を通して何かいい方向に変わっ てくれればと思っています。
ちろる ちゃんは、受け答えがハキ ハキしていて、とても心の優しい 女の子だと思えます。 ろんご ざぜん す い 論語も坐禅も好きだと言ってくれま した。これからも姉・兄と仲良く ろんごじゅく かよ 論語塾に通ってくださいね。	せんせい 〈先生からのコメント〉	ひさき くんは、とてもげんき とも 寿輝 君は、とても元気のいい友だ ち思いの男の子だと思います。 ひとり とき 一人の時はおとなしいけどみんな いると人一倍わんぱくになるそう です。でも寿輝 君は今年のチビッ こ べんろん で 子弁論に出てはっきりと自分の きも の 気持ちを述べてくれました。

※ 12月の塾生紹介は、池田真帆さんと松本奈津美さんを紹介します。